

豊田民報

日本共産党豊田市委員会
◆豊田市日之出町一・六・六

高嶺こども園の民営化(民間移管) 法人決まらず 延期なら中止を

豊田市は、2021年4月から、高嶺こども園の民営化(民間移管)を予定していましたが、移管法人について審査・審議する豊田市保育園・幼稚園移管法人選考委員会から、9月19日に豊田市長に対して、「移管法人として適当な法人がない」との答申が出されました。この答申を踏まえ、市は移管法人は「なし」としました。決まらなかった理由は「園児の



改築中の高嶺こども園



竜神こども園園舎

健康及び安全」、「職員確保の見直し」の観点で、移管に適切であると十分に判断できる法人がなかったこととしています。今後の予定は、来年5月以降、法人を再選考し、1年延期となる2021年、移管法人の職員が共同で保育を行い、2022年度に移管の予定としています。

園、竹村こども園が民営化されます。この5園は市が建て替え、かかった費用は26億6000万円にもなります。民間移管後、10年経過すれば、建物は無償で譲り渡す計画となっています。



寿恵野こども園園舎



市は「3歳児の幼児教育のニーズに因應するための民間移管」としています。保護者の願いは、子どもたちが安心して保育・教育を受けられることです。今回のように適切な法人が決まらないことから、法人の応募要件を緩和するようなことがあってはなりません。高嶺こども園の民営化は延期ではなく、中止すべきではないでしょうか。

愛知自治体キャラバンが要請 豊田市に社会保障の充実を求めて

愛知県内の全自治体を訪問し、各市町村に対して医療・福祉・介護など社会保障の拡充と、国や愛知県への意見書の提出を求める愛知自治体キャラバンが、29日、豊田市で要請と懇談を行いました。

市からの回答を聞き、今年度の重点項目である介護保険料の減免、障がい者への生活支援、国保税の子どもの均等割りの廃止など、参加者から要望が引き続きに出されました。

毎年、要望している内容として、介護認定者の障がい者控除の認定があります。介護認定者のうちの一部該当する方は、税の障がい者控除を受けることができませんが、豊田市は、申請書も認定書も郵送していません。そのため、認定書の発行数は2018年度で「213枚」にとどまっています。県内の自治体で認定書の送付をしているのは25自治体となり、県内の発行総数は毎年、増えている状況です。



自治体キャラバン
要請と懇談

自治体キャラバンでは、豊田市以外の県内全ての市町村は文書回答していますが、豊田市のみ、今年も面談での回答にとどめて文書回答は拒否しています。愛知自治体キャラバン実行委員会は、事前に文書回答の要請を行っていましたが、対応の改善が層求められます。



9月下旬に現場を視察（左上写真）。近所の方から、10年くらい前に豊田市に砂利を入れて改修してもらったとの情報も得て、市役所の道路維持課に改修の依頼文書を持参しました。対応された職員さんは、説明を聴いて「対応します」と回答。

10月上旬は未改修でしたが、10月下旬に見に行った

上原町内の道路 砂利道を改修 本多のぶひろの活動報告

豊田市上原町内の砂利道で、わだちの高低差が大きくなっていて9月中旬、車で通ったらタイヤが浮いてしまつて前に進めなくなつたという市民の方から日本共産党に、対応してほしいとの依頼がありました。

ところ、砂利が追加され、わだちの高低差が、ほぼ無くなつていました（左下写真）。近所の方に聞いたところ、1週間くらい前に改修していた、とのこと。近所の方も、道路改修を喜んでおられました。



アベ政治を許さない3日行動にご参加ください

11月3日(日)

午後1時から豊田市駅デッキ上にて

主催 豊田革新懇
安倍9条改憲NO!豊田市民アクション

日本共産党衆議院
比例代表予定候補

しまづ幸広 街かど演説会

日本共産党愛知11区委員会は、衆議院選挙に向けて「まちかど演説会」を行います。

11月3日(日)

お近くの街頭で、しまづ幸広前衆院議員のお話をお聞きください。豊田市駅前では、本多のぶひろ党市事務局長と牧田みつお・みよし市議がお話しします。

- ①10:05~10:18 やまのぶ梅坪店前
- ②10:32~10:45 バロー浄水店前
- ③11:05~11:35 コノミヤ青木店前
- ④12:00~12:30 豊田市駅前ロータリー

しまづ氏の演説のあと、その場で、「ふれあいミニつどい」を行います。

本多のぶひろ・党市事務局長、牧田みつお・みよし市議がお話しします。

豊田革新懇総会 記念講演会

徴用工問題と日韓関係

とき **11月9日(土)午後1時30分**

ところ 豊田市福祉センター
47会議室

講師 **高橋 信さん** (革新・愛知の会世話人)
(名古屋三菱・朝鮮勤労挺身隊訴訟を支援する会共同代表)

主催:豊田革新懇



無料 法律・生活相談
おこなっています

暮らしの目線で
政治を変える、たしかな力



根本みはる
豊田市議会議員



本多のぶひろ
党市事務局長

◆毎週土曜日 午前10時~12時
◆法律相談は弁護士、生活相談は市議会議員が相談にのります。
◆要予約。お申し込みは党市議会議員か日本共産党西三地区委員会まで
TEL0564-23-2785